

伝の心販売会社 御中

発行：2021年1月27日
(株)日立ケーイーシステムズ

「伝の心通信」(第63号)

毎度ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
「伝の心通信」(第63号)を発行させていただきます。

トピックス1

Yahoo!メールの認証方式の変更について-続報-

「伝の心通信」(第62号)にてお知らせした、「Yahoo!メール」のメール設定変更のお願いについて、設定変更後、送受信ができなくなる事例が発生しておりますので、下記2通りの対処法をお知らせいたします。
ご対応の程よろしくお願い申し上げます。

本現象は、「Yahoo!メール」をご利用のお客様で、Ver.05-XXからVer.06-XXの「伝の心」にデータ移行されたお客様にて発生しております。

1. メールアカウントを新しく作成する方法

時間はかかりますが、失敗してもやり直しが簡単にできるので、パソコン操作に不慣れな方にもお勧めできます。

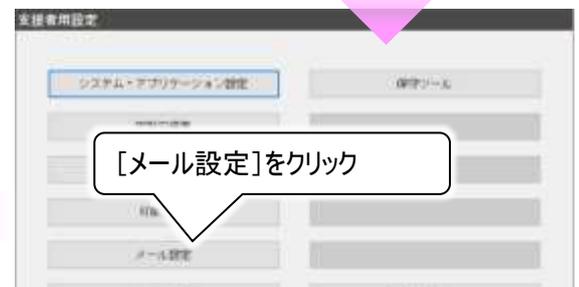
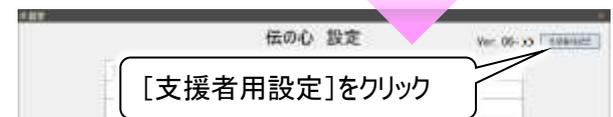
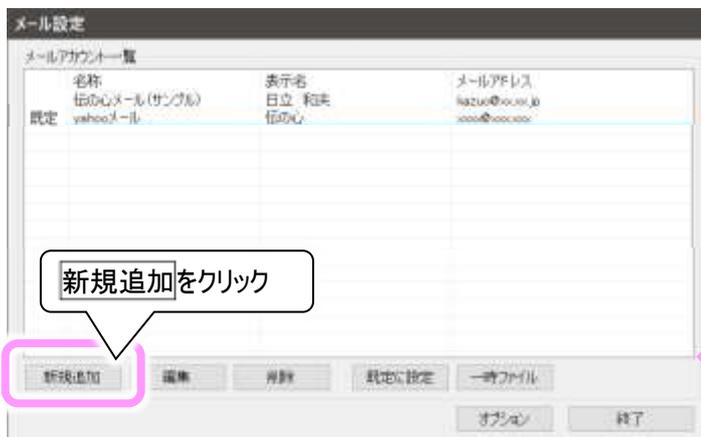
2. メール設定ファイルを直接編集する方法

設定ファイルの編集には注意が必要ですが、短時間に作業ができます。

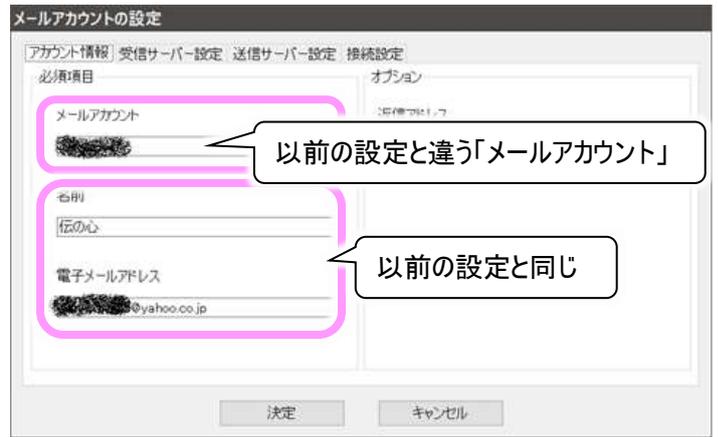
1. メールアカウントを新しく作成する方法

(1)メール設定にて新しいアカウントを作成

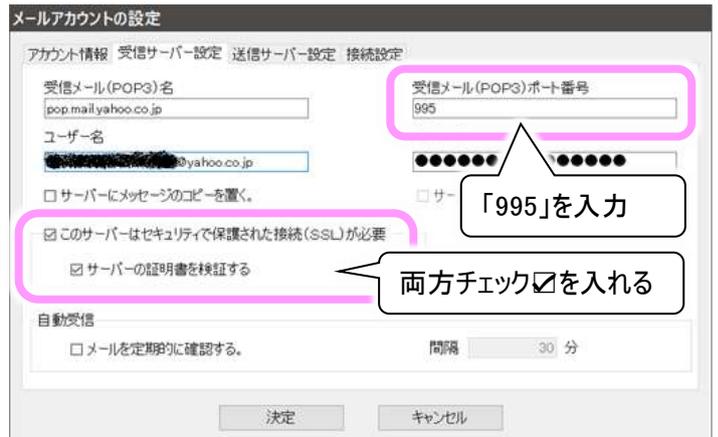
- ① 「伝の心」設定から、支援者用設定を起動し、メール設定を表示します。
- ② メール設定画面にて、**新規追加**ボタンをクリックします。



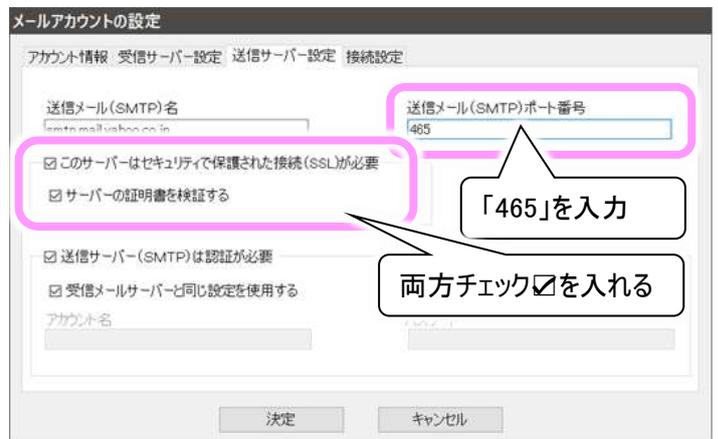
- ③ 表示された画面の「アカウント情報」を入力します。
 現在使用している「Yahoo!メール」の設定と同じ設定を入力します。
 但し「メールアカウント」は同じものを設定できませんので、違う名称で入力します。



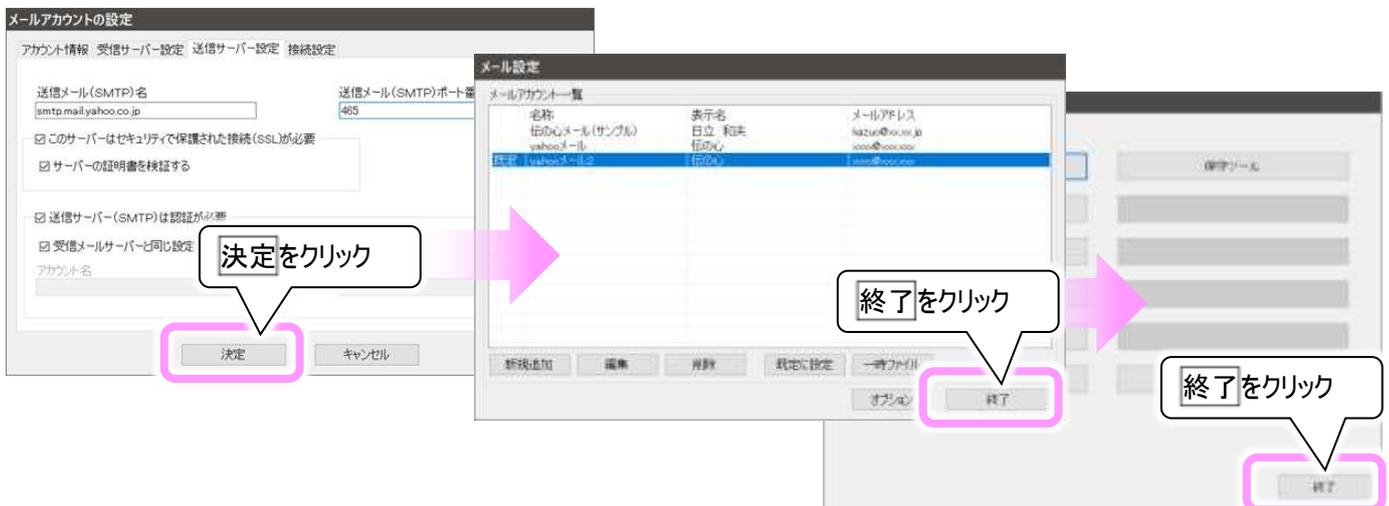
- ④ 「受信サーバー設定」を入力します。
 「受信サーバー設定」タブをクリックして、右記画面のように設定します。
 □で囲っている設定以外は、現在使用している「Yahoo!メール」の設定と同じ設定を入力します。



- ⑤ 「送信サーバー設定」を入力します。
 「送信サーバー設定」タブをクリックして、右記画面のように設定します。
 □で囲っている設定以外は、現在使用している「Yahoo!メール」の設定と同じ設定を入力します。

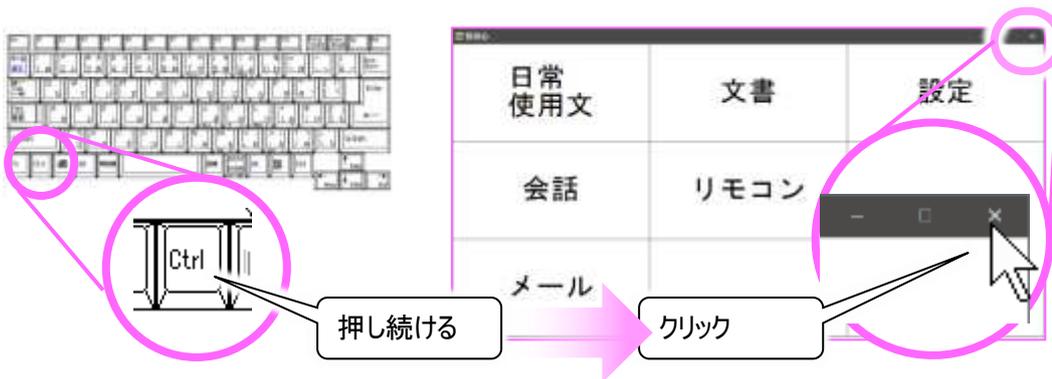


- ⑥ **決定** ボタンをマウスでクリックして画面を閉じます。
 メール設定、支援者用設定の順に終了し、「伝の心」に戻ります。



(2)メールの送受信データとアドレス帳を新しいアカウントにコピー

① 下図を参照して「伝の心」を終了し、デスクトップ画面を表示します。



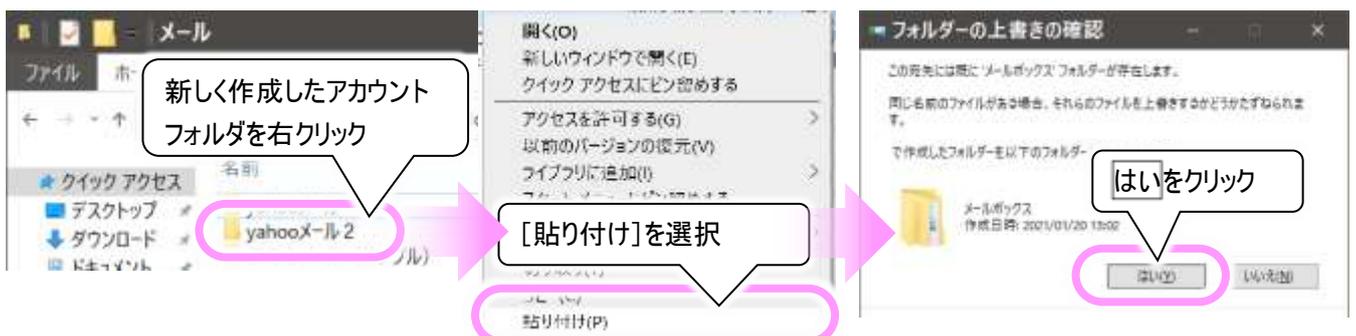
② スタートメニューから「ドキュメント」を選択し、「DenNoSin」→「メール」の順にダブルクリックで開いていきます。



③ 以前のアカウントフォルダを開いて、「メールボックス」フォルダを選択し、右クリックして表示されたメニューから、「コピー」を選択します。



④ 「メール」フォルダに戻って、新しく作成したアカウントフォルダを選択し、右クリックして表示されたメニューから、「貼り付け」を選択します。フォルダの上書き確認メッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。送受信データの複写が始まります。

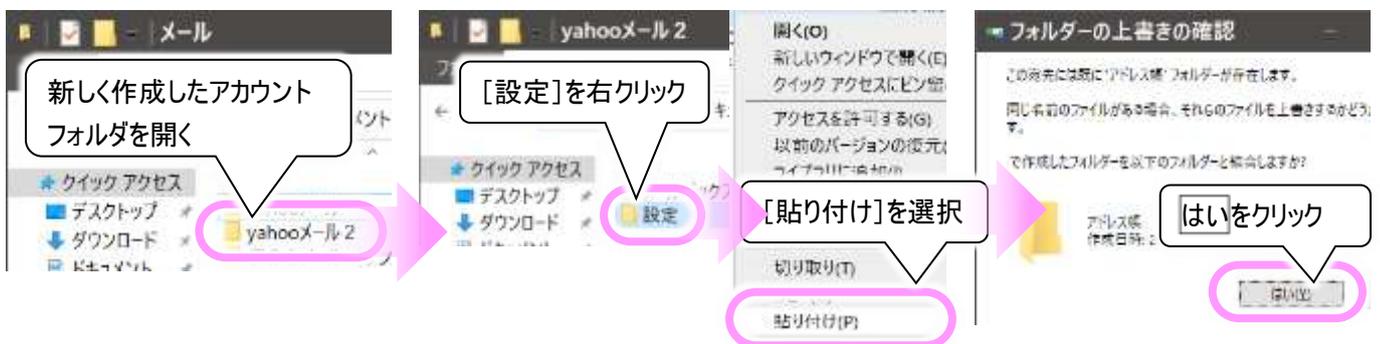


※これでメールの送受信データが複写されました。

- ⑤ 再度以前のアカウントフォルダを開いて、「設定」フォルダを開きます。
「アドレス帳」フォルダを選択し、右クリックして表示されたメニューから、「コピー」を選択します。



- ⑥ 再度「メール」フォルダに戻って、新しく作成したアカウントフォルダを開いて、「設定」フォルダを選択し、右クリックして表示されたメニューから、「貼り付け」を選択します。フォルダの上書き確認メッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。アドレス帳の複写が始まります。

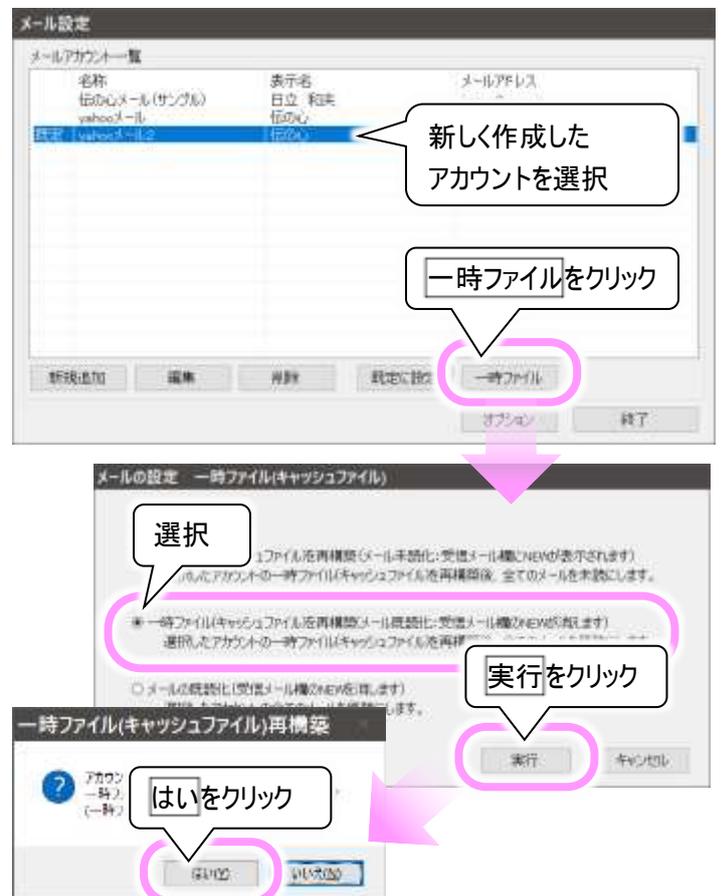


※これでアドレス帳のデータが複写されました。

(3)メールのキャッシュを再構築

●伝の心 Ver.06-02～06-20 の場合

- ① デスクトップの「伝の心」アイコンから「伝の心」を起動します。
- ② (1)-①の手順でメール設定を表示します。
- ③ 新しく作成したアカウントをクリックして(クリックすると反転表示します)、「一時ファイル」ボタンをクリックします。
- ④ 表示された画面にて「一時ファイル(キャッシュファイル)を再構築(メール既読化)」を選択し、「実行」ボタンをクリックします。
- ⑤ 確認画面が表示されるので、「はい」ボタンをクリックしてください。
- ⑥ メールの一時ファイル(キャッシュファイル)の再作成が終了すると、終了メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをマウスでクリックしてください。メール設定画面に戻ります。



●伝の心 Ver.06-00～Ver.06-01 の場合

メールのキャッシュ再構築に関しては、下記「伝の心」トラブルシューティングマニュアルに、詳細記載されておりますのでご参照ください。

一時ファイル(キャッシュファイル)を再作成する方法

https://www.hke.jp/products/dennosin/den_manual2/den-em11.htm

以上で新しいアカウント作成の手順は終わりです。「伝の心」メールより、送受信の確認を行ってください。

2. メール設定ファイルを直接編集する方法

注意事項

メール設定ファイルを編集する際は、デスクトップ等にファイルのバックアップを行ってから編集ください。編集に失敗した場合、メール設定よりメールアカウントが参照できなくなったり、メールが起動できなくなったりする場合があります。

(1)「伝の心」を終了し、デスクトップ画面を表示

※1(1)①参照。

(2)現在のメールアカウントフォルダを開く

※1(2)②参照。

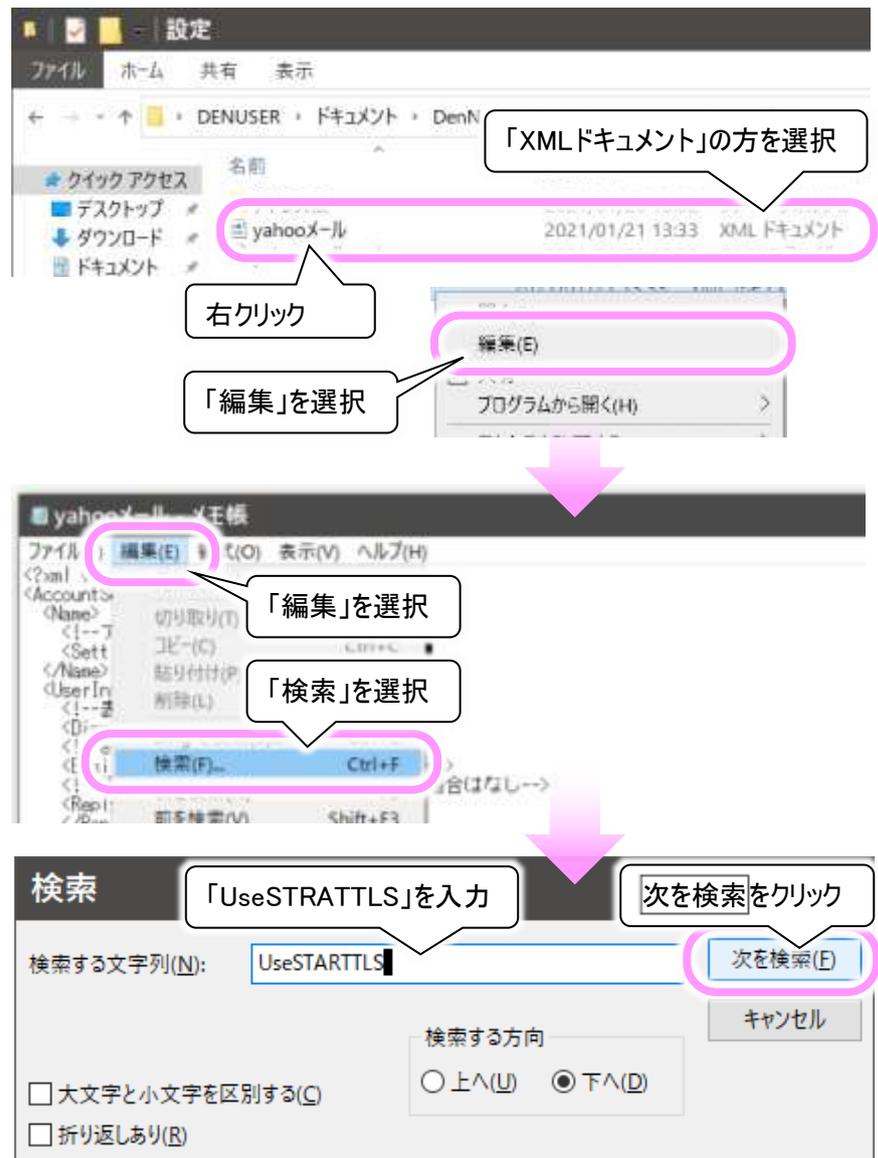
(3)設定フォルダの設定ファイルを編集

① 設定フォルダには、メールアカウント名のファイルが2つあるので、ファイルの種類を確認し、「XMLドキュメント」となっているファイルを選択します。

② 選択したファイルを右クリックし、表示されたメニューから「編集」を選択します。

③ ファイルの中身が表示されるので、メニューから「編集」→「検索」を選択します。

④ 検索画面が表示されるので検索する文字列に「UseSTRATTLs」を入力して「次を検索ボタン」をクリックします。



- ⑤ 右記のように<UseSTARTTLS>と</UseSTARTTLS>で囲まれた部分に「True」が設定されている場合は、「False」に変更します。

```
<!-- STARTTLS を使う場合は True /
</STARTTLS> / True / </STARTTLS> /
<!-- サーバーの証明書を検証する場合 /
<UseAuthenticatingCertificates> True / </UseAuthenticatingCertificates> /
</overTLS> /
<!-- 証明書 /
/ 出口
```

「True」の場合は、「False」に変更

※<UseSTARTTLS>と</UseSTARTTLS>で囲まれた部分は 2 か所あります。

- ⑥ メニューから「ファイル」→「上書き保存」を選択します。
- ⑦ 右上端の「×」をクリックしてファイルを閉じます。



以上でメール設定ファイルの変更手順は終わりです。「伝の心」メールより、送受信の確認を行ってください。

トピックス2

移行ツールのWindows7対応について-再掲載-

既に販社通達やホームページでお知らせしておりますが、Windows7のOSを搭載した「伝の心」(Ver.05-22～05-73)のサポートは終了しております。

【ご参考】

Windows 7サポート終了に伴う「伝の心」サポート終了のお知らせ

<https://www.hke.jp/products/dennosin/dennews/dennews190419.htm>

「伝の心」サポートディスクにて配布しております「移行ツール」に関しましても、現在発売中のバージョン(Ver.06-20)までのサポートを最後に、次期バージョンでは移行対象から外れる予定です。

※次期バージョンでは「伝の心」(Ver.05-22～05-73)からのデータ移行ができなくなります。

次期バージョンの発売は2021年4月以降を予定しておりますので、2021年3月までに最新の「伝の心」への買い替えをお勧めいたします。

—以上—

次回のトピックス予告

これからも皆様のお役に立つ各種情報をお伝えして参りますので、引き続きよろしくお願ひいたします。
また、皆様より、ご意見、取り上げて欲しいトピックス等も募集しておりますので、下記までお送りください。
e-mail: dennoshin@hke.jp

※本お知らせを、「伝の心」の各ご担当者様にも展開頂けますよう、お願ひ申し上げます。